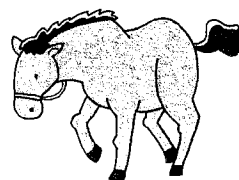


# 飛翔

発行責任者  
平塚M A C  
水 永 浩 一



## 今年も会員の若返りを推進

## 会員の趣味の作品展を開催

会長 水永浩一

会員の皆さん、明けましておめでとうございます。今年も良い年を迎えたことと、お慶び申し上げます。振り返ってみますと、平塚M A Cの活動は年を重ねるごとに活発に展開されて

### 男の講座を開催、参加者は少人数

昨年の活動の特徴として「男の講座」を開催したことであります。

永年、会員の若返り策の一環として、話題にあったのですが、なかなか実現できませんでした。昨年、中央公民館の協力でやっと実現できました。

公民館主催で平塚M A C

います。昨年は五名の新会員とともに多くの会員の参加で、多方面にわたって活動が展開されました。改めて各活動のお世話にあたりながら感謝申し上げます。

### 男の講座を開催、参加者は少人数

は共催となったのですが、我々の期待したものは程遠いものでした。それは平塚M A C会員以外の参加者が八人と少人数であったこととです。

平塚市内には、会社をリタイアした高齢者が大勢おられます。第二の人生を如何に、生き甲斐あるものにし

ようかと思ひ悩んでいる人が多くいます。また地域との交流を希望しながら、居場所を求めている人々も多いためです。それにもかかわらず平塚M A C会員以外の参加者が少人数だったことは、講座の趣旨・目的が正確に多方面に伝わらなかったことに起因していると思われま

会員以外の講座受講生との話し合いでは、平塚M A Cの活動に賛同する人が多く、殆どの受講生が平塚M A Cの活動に興味を示していました。

講座では高齢者の居場所づくりと地域交流のきっかけ

### 作品展の実行委員会を設置する

本年度も昨年の反省に基づき、講座の開催が実現できるように行政に働きかけたいと考えています。

また今年度は、文化面で会員の活躍を紹介する場として「趣味の作品展」の実行委員会を設置し、その実現に努めます。開催は秋以降を予定して

いますが、開催趣旨を理解いただき、会員から水彩画・油彩画・写真・陶芸・彫



ストレスを抱え込まないことと大切だとも言われています。

### 行事に積極的な会員の参加を期待

ではなく「今日、用がある」と「今日行くところがある」の二つであります。何も用がなく、どこにも行かない毎日では張り合いがない。

機関紙「飛翔」は行事に参加した楽しさ等を正確に伝え、行事に少しでも大勢の会員が積極的に参加されることを願っています。

飛翔編集員からの  
年賀状  
今年もよろしく  
お願いいたします

昨年八月十五日発行の飛翔第一四六号に定年後の生活は「キョウウ」と「キョウイク」だと言う記事を掲載しました。教養と教育

掲載しました。教養と教育

### 事務局からの



中央公民館が実施している「市民アカデミー」で、

平塚市内の企業を見学をする「大人の社

会見学」の受講生を募集しています。希望者は中央公民館へ申込みして下さい。

回数	実施日	見学企業
第1回	3月11日(火)	横浜ゴム
第2回	3月18日(火)	日産車体
第3回	3月25日(火)	古河電機工業

### 当面のスケジュール

- 1月16日(木) パソコン勉強会
- 1月22日(水) 新年会
- 2月20日(木) パソコン勉強会
- 1月の囲碁の日程  
17日・31日
- 2月の囲碁の日程  
7日・14日・21日・28日

会員の皆さんが健康で元気に過ごせるよう祈るとともに、今年も平塚M A Cが更に飛躍できるような、会員の皆さんと頑張っていきたいと考えております。

セカンドライフ教室

若い世代から尊敬される高齢者に

今後は女性も含めて

定年退職を迎えた人を対象にした「セカンドライフ教室」が、中央公民館事業として実施されました。受講生は二十九名で十月十九日より十二月七日まで、五回にわたって開催されました。一般の応募者が少なかつたこともあって、平塚M A Cからも多数受講しました。

一回目の十月十九日は「親しくなれたのではないかとCプランニング・スタジと感想がありました。」

代表の中村芳江氏による「企業社会から地域社会へ」の講演でした。

二回目は十月二十三日料理教室、三回目は十一月六日に健康講座、四回目は十一月二十七日に新環境事業センターの見学会、そして五回目の十二月七日は中村芳江講師による講演とワークショップでした。

五回目の冒頭、中村講師からは「二、四回の講座では楽しんでもらえたのではないかと受講生同士

意なこと」「具体的なこと」をグループ別に出席者全員の意見を出し合い、それぞれ

「パークゴルフの会」の意見を出し合い、それぞれ

「パークゴルフの会」の意見を出し合い、それぞれ



「パークゴルフの会」の意見を出し合い、それぞれ

パークゴルフの会

今年度五回目でやっと快晴

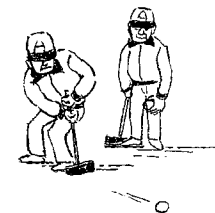
ホールインワンに全員びっく

十二月十二日今年最後のパークゴルフの会が、湘南

ひらつかパークゴルフ場にて開催されました。

この冬の冷え込みで、朝から青空で空気は澄みき

でも日中になると陽光が、皆さんと降り注ぎポカポカと絶好のゴルフ日和でした。



をまとめてリーダーから発表がありました。最後のまとめとして、講師から「この研修会を今後に活かして欲しい。今回は男性ばかりであったが、今後は女性も含めてどうか。女性を含めることによって、違った見方もできるようになる。そして今回の受講者でOB会を造ったらと思う」と述べられました。

初めてで、刈り込んだ芝の上ではボールがなかなか止まらずOBの連続で最後まで悪戦苦闘をしました。十一名の参加でパソコン勉強会と重なったこともあって、1プレーで帰る人と2プレーに挑戦する人に分れました。

「体が老化すること」と「加齢による生体的変化」がある。先ず「体が老化すること」については、老化をすることや細胞にプログラムされていると説く、急に騒がしくなった。なにごとが起きたのだろうと振り返ると、直ぐ後組でプレーをしていた村松さんがホールインワンをしたと言ったこと、全員がびっくりでした。中でも一番びっくりしたのは本人かもしれない。更に3プレーに挑戦した人もいたくらいで、みなさん今年最後のパークゴルフを充分に楽しみました。

学習会

特別医療講座

年をとるといふことは

十二月三日ひらつか市民活動センターに於いて、二徳洲会病院との共催による

十名の参加者で平塚M A C「特別医療講座」で、放射線の学習会が開催されました。線室主任技師の赤松英雄先

- ①骨はカルシウム・ビタミンDを摂る。軽い運動や適度な日光浴をする。
- ②血管は脂・動物性蛋白を摂り過ぎない。
- ③煙草を止める。
- ④ストレスを溜めない、軽い運動をする。
- ⑤生活習慣病に注意をする以上の対策が大切である。

# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
水永浩一



## 機関紙「飛翔」一五〇号発行を迎えて

# 機関紙は会員をつなぐ絆

機関紙「飛翔」編集会議 載されています。

の発足は、平成十三年十二月二十九日平塚駅前のカフェテラス「ソフィア」で、四名の会員により産声をあげました。

そして第一〇〇号が平成二十二年五月二十日に発行されました。第一〇〇号の記事は現在の水永会長が新会長に選出された内容で、新会長としての抱負等が掲載されています。

## 配布は会員がセンターにとりにくる

編集会議は①企画をたてる②原稿を書く③割り付けをする④見出しを付ける⑤印刷をする⑥配布をする、⑦印刷をする⑧配布をする、⑨印刷をする⑩配布をする、⑪印刷をする⑫配布をする、⑬印刷をする⑭配布をする、⑮印刷をする⑯配布をする、⑰印刷をする⑱配布をする、⑲印刷をする⑳配布をする、㉑印刷をする㉒配布をする、㉓印刷をする㉔配布をする、㉕印刷をする㉖配布をする、㉗印刷をする㉘配布をする、㉙印刷をする㉚配布をする、㉛印刷をする㉜配布をする、㉝印刷をする㉞配布をする、㉟印刷をする㊱配布をする、㊲印刷をする㊳配布をする、㊴印刷をする㊵配布をする、㊶印刷をする㊷配布をする、㊸印刷をする㊹配布をする、㊺印刷をする㊻配布をする、㊼印刷をする㊽配布をする、㊾印刷をする㊿配布をする、

最初の頃は配布方法が大担となり、地域別に配布を

してくれる会員を選出してその人に郵送するようにしました。

## 新年会で福引き

# 春から縁起が良いワイ

一月二十二日平塚MACの新年会が「日本海庄や」にて二十八名の参加者で開催されました。

会長挨拶後、今年はずんを代表して落合さんの乾杯の音頭が始まりました。

久し振りに顔を合わせる人もいて料理とお酒が進むにつれ和気あいあいの中、話が弾みました。又、今回も当たり年の人

ボランティアで配布をする人と自宅まで届けてもらう人では、不公平があるという問題が発生し、現在のような市民活動センターに取りにくるようにはしました。振り返りますと「原稿集めから配布まで」十二年間よく続けてきたものだと思います。

機関紙は会員に直接届けられるものであり、平塚MACの会員をつなぐ絆であります。会員相互の親睦を深めるための広報活動として今後も継続します。

機関紙編集会議 記

## 当面のスケジュール

2月20日(木)	パソコン勉強会
3月6日(木)	パークゴルフの会
3月12日(水)	料理を楽しむ会
3月13日(木)	パソコン勉強会
3月19日(水)	学習会
3月20日(木)	パソコン勉強会
3月25日(火)	アヒルの会
3月26日(水)	サロン会
4月10日(木)	パソコン勉強会
4月17日(木)	定時総会・懇親会
4月24日(木)	パソコン勉強会
2月の囲碁の日程	
14日・21日・28日	
3月の囲碁の日程	
7日・14日・28日	

ありました。惜しくも当たりななかった人にも参加賞があり、賞品は総てお酒でした。

福引きで金賞を射止めた佐々木さん「こいつア春から、縁起が良いワイ」と舞台名セリフをパフォーマン스로喜びを表現されました。そして西田さんの余興へと続き盛り上がりの中、八時三十分には小林さんの手締めでお開きとなりました。

他の団体との交流もでき、大変有意義な時間でした。

## 中央フェスタにボランティアで参加

# コーヒーや花売りのおじさん

一月二十四日から二十六

日までの三日間、中央公民館まつり(中央フェスタ)が開催されました。

中央フェスタは中央公民館を利用しての団体の祭



# パークゴルフの会

## 寒さと冬枯れの芝に悪戦苦闘

3月6日今年になって初めてのパークゴルフの会が、湘南ひらつかパークゴルフ場で開催されました。

前日の5日は大雨と風の嵐の一日で、「これで本当に明日は晴れるのかな」と不安でした。翌6日はこの冬一番の冷え込み、朝から青

空で空気は澄み切った冷たい日でした。風が強くと花粉が飛ばし飛んでいたよう、鼻水をすすりながらのプレーとなりました。

パークゴルフ場は相変わらずプレーヤーがいっぱいで、順番待ちになることが度々ありました。4人が2組、3人が1組の計11人の

プレーとなりました。冬のパークゴルフの会は前回に続いて2回目、刈り込んだ芝の上ではボールがなかなか止まらず、OBの連続で最後まで悪戦苦闘となりました。

殆どの人が2プレー行い、25年度最後のパークゴルフを十分楽しみました。

## 欧州エキサイティングな旅

村松 一男 記

昨年南仏プロバンス地方とアムステルダムに1ヶ月程ステイしてきました。

全くの個人旅行で失敗ばかり、でもエキサイティングな旅でした。パリのドゴール空港で4時間程待たさ

れた後、マルセイユ空港への到着は夜の11時過ぎでした。

ホテルの車が迎えに来てくれるはずなのですが連絡方法が分かりません。ある所にホテルの名前とボタン

がずらりと並んでいて、そこを押すとフロントに繋がるのです。私たちがモタモタしていると、年輩のフランスの方が声を掛けてくれて助けてくれました。飛行機に同乗していた人でした。

お陰ですぐホテルの車が来てくれました。この時は本当に嬉しかったですね。丁寧に挨拶を言い握手して別れました。深夜のことですし右も左も分からず、心細かったフランスの第一歩が始まりました。

翌日はアビニヨンへの移動日です。駅まで送ってもらいましたがビックリです。無人駅で切符は自動販売機で買うのです。フランス語の表示がサッパリ解りません。途方にくれていると、青年が現れお願ひして買ってもらい、一安心でした。

ある日マルセイユに観光に行った時の事です。大通りは人で一杯でした。前から赤ちゃんを抱いた小柄な若い女性が突然私にぶつかってきたのです。と同時に右手を私の目の前に差し出し、GIVE ME MONEYと言うのです。私はOH NO!と言って断りました。その女性はあつと

言う間に人込みに紛れて消えてしまいました。何が起きたのか判りませんでした。よく考えてみるとスリだったと思うのです。ぶつかった際、左手で私のコートのポケットに手を入れたと思うのです。

マルセイユはスリ、置き引き等、危ない街だから注意するようにと再三言われていたのです。被害が無かったのが幸いでした。

2月16日市民活動センターにて23の登録団体による「ボランティアと市民活動見本市」が開催されました。開催は午後の時間帯でしたが前日の大雪もあり、人は例年に比べ少なく、主催者の発表では30名前後の来訪とのことでした。

この中で我々MACのブースに立ち寄ってくれた人は、高校生から60代の男性でした。中にはMACの活動に関心を持ち、わざわざ訪ねて人もおり、熱心にMACの活動内容を聞いていました。

今後のMAC入会が期待される人も複数いました。

またこの見本市では、参加者間での活動内容の紹介を行う機会を得て交流が出来ることは非常に有意義なものでした。

参加者全員での反省会では、会場のレイアウトが思わしくなく一般の来訪者が「非常に入りにくい」との声が多く出され、来年以降改善してほしい旨要望がだされました。

新入会員  
杉山 孝司さん  
榎平 卓美さん

会員往来

次号の発行は4月16日です



発行責任者  
平塚MAC  
水永浩一



当面のスケジュール	
3月25日 (火)	アヒルの会
3月26日 (水)	サロン会 西口庄や
4月10日 (木)	パソコン勉強会
4月17日 (木)	定時総会・懇親会
4月24日 (木)	パソコン勉強会
囲碁	3月28日
	4月 4日・11日・18日・25日

# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
水永浩一



## MAC学習会

会員から学ぶ

### 好きな秋のたびと

### 私の生い立ち

3月19日ひらつか市民活動センターに於いて、平塚MACの学習会が25名の参加で開催されました。今回は講師の市川榮さんから「蓼科の旅」と渡辺範夫さんからは「私の生い立ち」について講演がありました。市川さんはプロジェクトを使用した蓼科の風景を、渡辺さんからは生れて現在に至るまでのお話がありました。渡辺さんは一時間半近く話されましたが、熱のこもった講演に、まだ話し足りなかつたようでした。

### 奥さんと巡る蓼科の旅

### 私の一番好きな秋の蓼科

はじめに、市川さん自身の紹介がありました。昭和10年5月生れ、女房とは七つ違い、子供は三人で孫が八人います。

一昨年私が喜寿で女房が古希を迎え、子供達が去年の正月に伊東でお祝をしてくれました。嬉しくてとても感動しました。

私は七人兄弟でみんな亡くなり、私だけになってしまいました。今は次男の家

私のモットーは人様に迷惑をかけることを信条としています。老後の生活は好きな旅と温泉巡り、そして女房と仲良く過ごすことです。

その中で市川さんが一番気に入っている、秋の蓼科旅行のお話がありました。内容は「蓼科旅行の概要」です。

### 蓼科旅行の概要

- 松原湖 長野県南佐久郡小海町にある八峰の湯 小海町営の風呂
- 白駒の池 南策郡佐久穂町と香味町の境目にある
- 苔と原生林 日本の貴重な苔の森に選定されている
- 麦草峠 茅野市と佐久穂町の間に無藝荘 映画監督「小津安二郎」の蓼科別荘
- 美ヶ森(高原) 山頂に展望台があり眺望が良い
- 野辺山駅 日本一高い駅
- 端牆山 日本百名山・海拔2,230m
- 本谷川渓谷 クリスタルライン
- 増富の湯 増富ラジウム温泉は国民保養温泉地

要)にある順で巡り、その説明がありました。最後に市川さんはいろいろな団体の歩く会に参加され、健康を維持されている

### わたしの生い立ち

渡辺さんは昭和8年、当時お父さんが勤務する富士紡績があつた中国の青島(チンタオ)で生まれました。

その頃青島には1万5千人ほどの日本人がいました。が渡辺さん3歳のときに、中国人の暴動があり一時日本に引き上げました。

2年ほどして治安も収まり、また青島に戻り、この地で小学校に入りました。以来、お父さんの転勤やら、引揚で青島、濟南、天

津、北京、静岡の小山町と6つの小学校で学びました。この中で思い出のひとは天津での、中国各地から集る膨大な量の綿花の集荷、出荷作業の規模のすごさです。もうひとつは北京で見た終戦直後の蒋介石の国民党軍による入場式での軍隊の行進でした。

終戦後、引揚までの間、中国人に囲まれて生活をしてきたわけですが迫害もなく無事に生活をする事ができました。

昭和21年に天津から両親弟さんとLST(米軍の上陸用舟艇)で佐世保に上陸帰国しました。

帰国して始めての食事が出された麦飯とタケノコの味噌汁の美味しかったこと、その味は忘れられないものでした。佐世保に3日ほどいた後、引揚列車で故郷の駿河小山に向かいました。途中の広島駅での温かい

お父さんの勤務地が神戸に決まったことに従い、神戸の中学、兵庫県立芦屋高校を卒業し、昭和28年に中央大学に入學しました。

卒業後昭和32年に日本精工に入社し、滋賀県の天津にある滋賀工場に10年間勤務したのち藤沢工場に転勤しました。会社での仕事は資材、購買、経理の道を歩きました。

平成5年に定年退職し、現在に至っています。

次回「飛翔」の発行は5月22日です

### 当面のスケジュール

- 4月24日(木) パソコン勉強会
- 5月1日(木) パークゴルフの会
- 5月8日(木) パソコン勉強会
- 5月22日(木) パソコン勉強会
- 5月28日(水) サロン会(どんどん)
- 囲碁 4月/18日・25日
- 5月/2日・9日・16日・23日

# ゴルフコンペ 第22回「アヒルの会」 強風に立ち向かった「アヒル」たち

3月25日、この日の平塚は無風快晴、この時季にしては少し暖かめ絶好のコンディションで「これじゃ言い訳も出来ないな」等と言いつつながら大熱海国際GCへ。  
しかし神様はここに強風という言い訳をちゃんと用意してくれていました。

コンペ終了後は平塚に戻って夕食と表彰式。この日の優勝は強風下でもスコアをしっかりと纏めた原園さんでした。準優勝は私（手柴）がグロス最下位ながら大量ハンデいでちやつかり獲得（すみません）、3位

は最近の秘密練習が功を奏した村松さんでした。最後に「ゴルフはスコアじゃなくて楽しむことが大事だよ」と皆さんで確認して解散。  
どうもお疲れ様でした。  
手柴 常憲 記



午前11時スタートで午後O.U.T.、18ホールを回り終えると、殆どの人が神様の思し召しに違うことなく「今日は風が強すぎて大叩きしちゃったよ」と言っただけで済みました。

## 料理を楽しむ会

### 好評だった中華おこわ

3月12日に今年度最後の料理を楽しむ会を平塚中央公民館調理室に於いて実施しました。今回は参加者が20名と盛況でした。

講師はいつもの平塚市食生活改善推進団体の平林先生と滝口先生にお願いいたしました。

今回勉強したのは主食は中華おこわ、主菜は豚肉とキャベツの辛味噌炒め、副菜としてトマトと卵のスープでした。

ターソース大さじ1・干し海老の戻し汁(②と合わせ) 3カップ・銀杏(水煮) 10個  
作り方  
①チャシュー、茹でたけのこ、干し椎茸は戻し、にんじんは皮を剥き、それぞれ1cm角に切る。  
②干し海老は洗い、ぬるま湯で20分程戻す。  
③鍋に胡麻油を熱しAを入れて全体に油がなじんで、もち米につやが出るくらいまで約3分位炒める。  
④Bと干し海老の戻し汁を合わせて3カップにして①に加え水気がなくなるまで炒める。  
⑤蒸し器にクッキングシートを敷き、④を入れ、もち米に火が通るまで15分から20分間蒸す。  
⑥ 蒸しあがった⑤に銀杏を加えて出来上がり。

それでは今回勉強した一部の料理を紹介します。  
材料は4人前です。  
主食の中華おこわ  
材料  
Aもち米3カップ・チャーシュー150g・干し海老15g・干し椎茸4枚・茹でたけのこ100g・にんじん100g・胡麻油大さじ2  
B醤油おおよし1・砂糖小さじ1・酒大さじ2・塩小さじ1・胡椒少々・オイス

特に今回の中華おこわは材料も多く、手間も掛かりましたがそれだけに皆さんに好評のようでした。  
■レシピをご希望の方は、料理を楽しむ会の世話人までお申込み下さい、お送りいたします。

次回の料理を楽しむ会は7月19日(土)に予定しております。  
料理内容については現在

検討中です。  
皆さまのご参加をお待ちしております。



## パソコン勉強会で茶話会

### 今後は月に二回の実施

年度末に実施している茶話会が3月20日に行なわれました。

その日は台風並みの悪天候で、いつもより少ない出席者でした。参加者は勉強熱心な人達ばかりで、茶話会が始まったのは終了時間の3〜40分位前でした。

人数が135名でした。又、毎回徴収している参加費収支の報告がありました。今後について講師の杉山さんから月二回の実施提案があり、会場を確保することができれば実施することになりました。それに伴って参加費を200円にすることも決まりました。

冒頭、世話人の谷さんから講師の杉山さんに感謝の言葉とお礼の品の贈呈がありました。  
一年間の実施結果の報告で、実施回数が22回で延べ

安い費用で楽しく学ぶことのできる勉強会に、参加された人達は大変喜んでいました。



# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神 健児



## 定時総会

### 新体制でスタート 会長に明神さん、 副会長に川上さんと古和田さん

第15回平塚MAC定時総会は、4月17日ひらつか市民活動センター会議室で開催されました。平成25年度の事業報告の承認と平成26年度事業計画を提案通り可決し、明神新会長をはじめとする新役員を選出しました。

3時開会、川上副会長の司会のもとに水永会長の挨拶、議案「平成25年度事業報告」に続き、宮武会計幹事と山田監査員から第二号議案の出席で有効に成立している「平成25年度決算報告と監査報告」があり、二議案とも全会一致で承認されました。

### 副会長に川上さんと古和田さん

初めに事務局より第一号 三号議案「平成26年度事業計画(案)」の説明、世話人の紹介があり全会一致で承認

### 新会長の挨拶

## 会のより一層の 発展に努力しよう

引続いて各行事、同好会、専門部会の代表者より、第

この度、水永前会長がご

されました。

会計から第四号議案「平成26年度予算案」の提案説明、第五号議案「平成26年度役員選出(案)」では会長に明神副会長に川上、古和田、会計に宮武、幹事に留任8名と村松、杉山(孝)、監査に水永の新任提案され、承認されました。

続いて新会長よりこれまで会長として平塚MACに永年貢献された水永さんに感謝状が贈呈されました。

最後に新会長の今後の取組についての挨拶があり、全ての議案が承認され4時15分に閉会となりました。

若返りをめざしており、世代交代への繋ぎとして引き受けることになりました。

会員皆様にはこれまで以上のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

これからの平塚MACの方向として次のように考えております。

①落語長屋の交流の如く、お互いが学歴や職歴に関係なく気軽に、遠慮のない何でも話せる雰囲気での仲間づくりをして行きたい。

②会員皆様のご協力で学習会は大変人気があり、参加率も高いレベルを維持しております。現在計画している「平塚MAC趣味の作品展」には多くの会員が出席され多に盛り上げて戴きたい。

③平塚MACは平均年齢が高くなっているため、新入会員の募集にはこれまで以上に力を注いで、末長い継続のために若返りを測ってゆきたいと考えております。会員皆様の絶大なご協力をお願いします。

最後に活動内容の工夫と参加しやすい雰囲気づくりに努め、会のより一層の発展に努力して行きたいと思っております。

### 当面のスケジュール

- 5月28日(水) サロン会(どんどん)
- 6月3日(火) アヒルの会
- 6月6日, 13日, 20日, 27日の(金) 囲碁を楽しむ会
- 6月12日(木) パソコン勉強会
- 6月25日(水) サロン会
- 6月26日(木) パソコン勉強会

### 水永前会長に 感謝状を贈呈

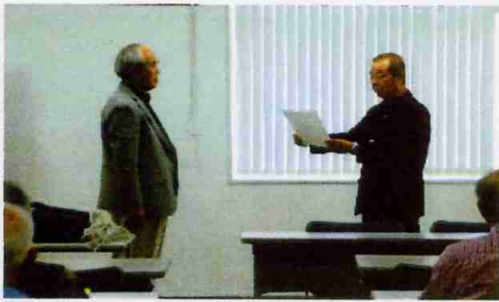
平塚MAC会長として4年間にわたり会の発展に貢献された水永さんに感謝状が贈呈されました。



### 会員往来

退会者 三杉力男さん

今回の発行は  
6月19日です



### 平成26年度 役員体制

- |     |     |
|-----|-----|
| 会長  | 児一昭 |
| 副会長 | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |
| 幹事  | 本沢武 |
| 幹事  | 水宮水 |
| 幹事  | 明川古 |
| 幹事  | 健園喜 |
| 幹事  | 田喜拓 |
| 幹事  | 木清俊 |
| 幹事  | 村上和 |
| 幹事  | 尾尾々 |
| 幹事  | 古笹佐 |
| 幹事  | 下杉杉 |
| 幹事  | 高村山 |

# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神健児



## 展 九月初めての展示会 趣味の作品 自画自賛の作品大いに結構

会長 明神健児

この度の趣味の作品展は平塚MAC始まって以来の大きなイベントといえるもので、会員はもとよりご家族や入会したい人たちへの有意義なPRになるものと思えます。

又、会員の会員による会員のためのイベントですから、何も遠慮することなく自画自賛の作品で大いに結構ですから続々出展申し込みを頂きたいと思えます。そしてそれらを鑑賞することによって「ああ、この人はこんなことをやっているんだネ」「すばらしいネ」「いい趣味だネ」というこ

とで話題になります。又、ご家族の方も素敵な人達の集まりなんだというところで理解が深まればマクドナルドと間違われることもなく、一家団欒の話題にもなることでしょう。会場は市美術館ですから

### パークゴルフの会

### じゅうたんのような芝で

### 三名もホールインワン

今年度になって初めてのパークゴルフの会が、5月1日湘南ひらつかパークゴルフ場で開催されました。前日は大雨と風の日で

「これで本当に明日は晴れるのかな」と不安でした。一夜明けたら25度を超える夏日、朝から青空で空気が澄みきり、温かい陽光が

射し込んでいました。

パークゴルフ場は相変わらずプレーヤーでいっぱいでしたが、順番待ちになることはありませんでした。4人が二組、3人が一組の合計11人のプレーとなり

ました。初参加の人もいて和気あいあいの中、2プレーを楽しみました。若葉が萌え、じゅうたんのような芝生は前回とは全

## ひろば 私が出会った有名人 古和田喜昭

く異なっていました。そのような芝の状態で3人も(市川、下村、MAC会員の友人)ホールインワンがあったことは大変な驚きでした。2プレーすると、長時間の強い日差しでみんなの顔は日焼けしていました。そして、みなさん次回の健闘を誓って解散となりました。

かれこれ7、8年前のこと、時折立寄る小田原の碁会所での話し。

対戦相手が見付からず立って、ひとの囲碁を観戦中、席亭から「古和田さん、浜田先生と打ってください」と声が飛んだ。

先生とはどんな先生か、先生にもいろいろ居るがと思いつつ席に就いて、やお顔を上げると、な！なんと！あの悪名高いハマコーさんではないか「浜田先生ですネ、宜しくお願ひします」と僕、「あつ、キミとは初めてだなあ、宜しく

とテキは鷹揚に構える。続けて席亭が「古和田さん2子置いてください」2子を置き慎重に打ち始めた、相手の棋力を探りつつも中盤から優位に立ち、そのまま押し切って小生の勝ち。やや無然たる表情の先生「もう一回やろう」と2回戦に進んだ、ところが、しばらくすると時計を見始めた、だんだん頻繁に見る、「先生忙しそうですネ」「おお、これから横浜で会合があるんだ」当方としても時間を気にし乍らでは、いい碁は打てない、この辺

### 当面のスケジュール

- 6月20,27日 7月4,11,18,25日の各金曜日 囲碁を楽しむ会
- 6月21,22,28,29日の各土曜日、日曜日 七夕飾り
- 6月26日 7月10,24日の各木曜日 パソコン勉強会
- 7月14日(月) 学習会
- 7月19日(土) 料理を楽しむ会
- 7月23日(水) サロン会(西口 庄や)

りが潮時か、勝ちを譲って店仕舞いをしようと思いい立ち、手抜きをした処へ打ち込まれて、少々抵抗を試みたものの、ジエンド、先生は少々頬をゆるめ乍ら、迎えるの車に乗り込んでいった。百戦錬磨の先生、小生如きの者の肚の内はどうに読み切ったと思うがサテ、あの世では互先(対等)で願ひしますネ、先生。



次号の発行は

7月24日です



# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神健児



## 慣れた作業でまだまだやれる

# 十三年目を迎えた七夕まつり

平塚MAC七夕飾りの手  
伝いに参加してから13年目  
になりました。新会長の明  
神さんも何度か激励のため  
参加して、新会員の植原さ  
んも含めて総勢14名が参加  
しました。期間が短縮され  
た事もあり総参加人数は、  
例年の約6割ほどに減りま  
した。

いつもこの時期は、梅雨  
時に遭遇し、蒸し暑く、作  
業していても顔を汗が滴  
り落ち疲れが倍増する感じ  
でした。

然しながら今年はずいぶん、  
殆ど雨にも合わない10日間  
で作業上の慣れもあり順調  
に終わることができました。

七夕の会も世話人の根岸  
さん一人と寂しくなり月日  
の流れを感じます。話によ  
りますと平塚市の依頼を受  
けて、一ヶ月程ベトナムへ  
七夕飾りの指導に出張もさ  
れた様です。

休憩時間の参加者同士の  
会話では、中腰と立作業が  
多いこともあり以前よりも  
足腰の疲れを感じる方が多  
く見受けられるようになり  
ました。もうそろそろ疲れ  
れたね、潮時だね、と声が  
上がるまでは、MACの皆  
さんは健康で、元気であり  
又、物事に取り組み姿勢が  
前向きで、まだ数年先かな  
との印象を受けた今年でし

### アヒルの会

第23回アヒルの会が、6  
月3日前回と同じく大熱海  
国際GC熱海コースで開催



## 緊張とプレミシヤード

### ブービー?

緊張とプレミシヤード  
第23回アヒルの会が、6  
月3日前回と同じく大熱海  
国際GC熱海コースで開催  
されました。

熱海に向かう途中、濃霧  
の中天候を気にかけていま  
したが、当地は、好天候に  
恵まれ心配した強風もなく  
前回参加の皆様は、再チャ  
レンジの絶好の日になりま  
した。

今回、初参加の私は、緊  
張とプレミシヤード(幹事か  
ら飛翔への記事を書くよう  
にと)の中、3組11名と共  
に、インよりスタートしま

### 囲碁を楽しむ会

#### 春季リーグ戦終了

囲碁を楽しむ会では、今回  
初めての試みで、メンバー  
全員参加で春季リーグ戦と  
題して試合をいたしました。  
期間は平成26年1月10日か  
ら4月25日までの長期間に  
なりました。

春季リーグ戦の参加者は  
10名で全27戦の結果、勝ち  
点19で小和田さんが優勝、  
第2位が鈴木(春)さん、  
第3位が氏家さんとなりま  
した。

天候と同伴者にもめぐま  
れ、18ホールを回り終える  
と満足そうな方が大半で言  
い訳の愚痴はあまり聞こえ  
ませんでした。

コンペ終了後は、平塚ロ  
イヤルホストで夕食と表彰  
式。優勝は、スコアーをし  
っかり纏めた古賀さん、準  
優勝は杉山(洋)さん、3  
位は水永さんでした。

初参加の私は、同伴の川  
上さん、村松さん、松尾さ  
ん、

## 昭和時代の建物に粋な浴衣姿

平塚市明石町の割烹「墨  
田川」で七月二日、今年度  
二回目のグルメの会が行な  
われました。その日は朝か  
ら梅雨の合間の晴れた蒸し  
暑い一日でした。

今回行なわれた割烹「墨  
田川」は、うなぎの専門店  
として有名で、グルメの会  
は平成二十四年十月、平成  
二十五年八月、そして今回  
で三回目になります。

昭和時代の建物にテーブ  
ル席と、その奥にウナギの  
寝床のような座敷がありま  
す。向い合わせで座るのが  
やっつです。

スタミナを求めて初参加  
に助けられれグロス106、ハ  
ンデイ22のブービー賞でし  
た。

今回は、10月に同じく大  
海国際GCで開催すること  
を確認して解散しました。

最後に、アヒルの会世話  
役の宮武さん、そして皆様  
今日一日ゴルフを楽しみこ  
とができ大変有難う御座い  
ました。どうもお疲れさま  
でした。

植原 卓美記

三名を含めた十二名が集ま  
りました。その中で特に人  
目を引いたのは、扇子で仰  
いでいる浴衣姿の人でした。  
昭和の初期の頃を感じさせ  
る割烹「隅田川」の雰囲気  
にピッタリで、平塚MAC  
にも粋な出で立ちの人もい  
るのだと驚くばかりでした。  
ウナギが出てくるまで美  
味なお酒で、話が弾みウナ  
ギが出てきたときは、かな  
りお酒も進んでいました。

今後ウナギが食べられな  
くなるかもしれないと、日  
本の伝統食文化を噛み締め  
ながら散会となりました。

# ひろろば

## 私の趣味の歴史

鈴木 春雄



私は中学、高校とバスケット部で毎日、毎日練習に励み、休日といえども対外試合が多く、他の人が普段は何をしているのか、思いもありませんでした。

出しに励んだのですが、あの高音で奏でるホルンのパッシングは私のマウスでは無理であることが自覚され、今は、もっぱら鑑賞に徹しています。

か面白いけれど、このスポーツは微妙な身体間隔が影響するとも思っています。そのころ、息子の友人に神奈川県代表のテニスメンバーがいて刺激され、テニスを覚えたいということ、親子そろって、テニス講習に繰り返し参加するようになりました。

平日、汗をかくことのない日々から休日は、大いにスポーツを楽しめるようになりました。

最近、室内ゲームの囲碁を「MAC囲碁を楽しむ会」で指導していただいていたのでいます。

訪れると既に廃校でありました。やがて、標高1000mの山住峠へです。

学生になってすぐのころ隣部屋の友人が、一度でいいからこの曲を聴いてみてほしいというので、聴いてみました。私にも曲が記憶に残ることが判りそれは初めての経験でした。

これが私のその後のクラシック音楽の世界に導いてくれました。

その曲は、メンデルスゾーンのバイオリン協奏曲でした。それがきっかけでクラシックに親しみ、その後名曲喫茶のはしごをしたり、入りびたりとなりました。

「秋葉の火祭り」など、ここが舞台だったのです。火を祀る神社で、そびえるような自然林の中に荘厳な構えです。

先は林道なので、再び二股地点へ戻り左側、元の秋葉街道を歩きます。

この峠から眺める、夕映えの中央アルプスが絶景でした。

## 秋葉街道の思い出

今込 祐弘

30年も前ですが、当時私は長期出張で浜松にいました。時々時間を作り、天竜川に沿って散策したものです。

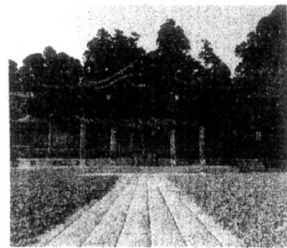
天竜大橋から見下ろす川面で、夏の合宿か、女子大生達がカヌーの練習をして

いる姿が新鮮でした。天竜市に入ると街道沿いに二俣城址、これが信長の命で切腹させられた家康の長男、信康の無念の城です。

先は林道なので、再び二股地点へ戻り左側、元の秋葉街道を歩きます。

檜の美林を走り続けると先の秋葉神社へ抜けて元の街道へと繋がります。

毎年、浜松出張があると水窪へ行くのが楽しみです。今でも心に残ります。



秋葉神社

### △会員往来

新入会員

坂本 勝美さん

次号の発行は

8月21日です

### 当面のスケジュール

- 7月27日 (日) 歩く会 (高麗山)
- 9月 2日 (火) 歩く会 (JAL工場見学)
- 9月 4日 (木) パークゴルフの会
- 9月11日 (木) パソコン勉強会
- 9月24日 (水) ~28日 (日) 趣味の作品展
- 囲碁 8月1日・8日・15日・22日
- 9月5日・12日・19日・26日

# 飛翔

発行責任者  
平塚M A C  
明神健児



## 少子高齢化は社会保障制度の維持を危うくする

七月十四日ひらつか市民活動センターに於いて、平塚M A Cの学習会が二十八名の参加で開催されました。今回は平塚市高齢福祉課の「情報宅配便」による特別学習会が実施されました。テーマは「平塚市の高齢福祉対策の実情と課題」で三名の講師から説明がありました。

冒頭、学習会世話人代表の笹尾さんから「平塚M A Cの平均年齢も年々高齢化する現状を踏まえて、平塚の高齢福祉対策がどのようなになっているのかを学習したい」と今回の趣旨について述べられました。

講演内容は「平塚市の高齢化率は二十三％で既に超高齢社会に入っている。今後益々進む少子高齢化は介護や医療等の社会保障制度の維持を危うくするだけでなく、納税者の減少と年金受給者の増加で、経済問題や国力の低下等により国際問題になることが考えられる。平塚市では高齢者が長寿を楽しむことができるように医療・介護・予防・住まい・生活支援等のサービスを切れ目なく提供する仕組みをつくり

提供するサービスの内容について説明がありました。講演後に講演に対する質問や高齢福祉課のとりくみ等に対して質疑応答がありました。

その中で最近実施された「生活機能チェック」について説明がありました。高齢福祉課が実施した事業で偶数年齢になる人を対象にした調査であり、回収率は七十五％で生活指導を必要とする人が二十五％いましたと報告がありました。

認知症による徘徊等いろいろと多岐にわたる質問がありました。二時間の特別学習会は午後四時に終了しました。

七月十九日 平塚市中央公民館で実施しました。「料理を楽しむ会」を平塚市中央公民館で実施しました。講師はいつも指導して

に「料理を楽しむ会」を平塚市中央公民館で実施しました。

いただいている、平塚食生活改善推進団体（ママの会の平林先生と滝口先生にお願いました。毎回四品勉強するので調理台は一台につき四名を予定していましたが、今回は当日体調を崩されキャンセルがあり参加者は十四名になりました。

### 当面のスケジュール

9月2日	(火)	歩会	の会
9月4日	(木)	クゴ	の会
9月11日	(木)	パゴ	の会
9月14日	(水)	パゴ	の会
9月24日	(水)	パゴ	の会
9月25日	(木)	パゴ	の会
9月30日	(火)	パゴ	の会
9月5日	(日)	パゴ	の会

### 平塚市の高齢者福祉対策

- ◎介護予防事業
- ◎生きがいづくり
- ◎見守り事業
- ◎生活支援事業
- ◎家族介護支援
- ◎認知症対策と権利擁護
- ◎高齢者の居住支援

や国力の低下等により国際問題になることが考えられる。平塚市では高齢者が長寿を楽しむことができるように医療・介護・予防・住まい・生活支援等のサービス

### 料理を楽しむ会

#### 2人組が一番早かった

#### 今回のメニュー

- ピリ辛ソーセージ
- 甘辛チキン
- キュウリのヨーグルトサラダ
- 枝豆とコーンの甘酢おろし和え

#### ピリ辛ソーセージのレシピ

- 材 料 (4人分)
- 豚挽き肉 400g
  - 玉ねぎ(みじん切り) 1/2個
- 【A】
- 塩 小さじ1
  - こしょう 少々
  - パセリ(みじん切り) 小さじ2
  - 一味唐辛子 小さじ1
  - おろしニンニク 小さじ2
  - 溶き卵 1個
  - パン粉 大きじ4

#### 作り方

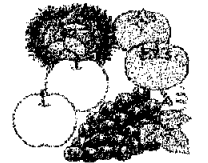
- ①玉ねぎはみじん切りにし、耐熱容器に入れてラップをかけ、レンジで1分加熱し冷まして水気を切る。
- ②ボウルに豚挽き肉、①とAを全部入れて粘りが出るまでよくこねる。8等分に棒状にしてアルミホイルでくるくると包む
- ③フライパンに②を入れ、200cc位の水を入れ蓋をして10分位、中火で蒸し焼きにする。

料理担当 記



# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神健児



## 会く歩

### JAL羽田とキリン横浜

## 広い整備工場見学と

## 美味しいビールの試飲

9月2日九日振りの晴天に恵まれて、予定通りの18人が平塚駅北口に集合しました。

JR、京急、モノレールと乗り継いで羽田空港内の

JAL機体整備工場をまず見学しました。展示室で飛行機の仕組みやJALの仕事の予備知識を得た後、案内者から説明を聞き、整備工場に降りていきました。60〜70mもある飛行機を8機も収容できる大きな建

物でした。中には一本の柱もなく、あちろちらで各部品が解体され、整備が進んでいました。直径が3mもあるエンジンや小学5年生の身長にも匹敵するタイヤなどのすぐ近くまで行き、物の大きさや、複雑さを表

感し、その仕事に感動しました。その後整備工場の端から滑走路と同じ高さで飛行機が離着陸する姿や耳をつんざく轟音も体験しました。2時間余の時間を割いてくれた案内者には、丁寧に敬礼を言い、JAL広報部を辞しました。近くのレストランで昼食をとり、空港を後にしました。京急の生麦まで戻り、キリンビール横浜工場を見学しました。あの美味しいビールの造り方や美味さのものとを見学し、楽しみにしていた新鮮なビールを試飲して納得しました。17時30分平塚駅に戻ってきました。

和気あいあいの中で、充実感に溢れた歩く会でした。長じて社会のことが少しわかるようになると復興から成長へと奮進する小国日本に身を置いていることを知り、範となる先進国が沢山あって国の目標と人生の指針がはっきりと見えるように感じました。

私たちの青春時代は「坂の上の雲」を見ているようにあまり迷わなくて済んだのです。社会に出てからも多少の曲折はあっても「追い越せ」の掛け声の下、

ひろば

## 僕らの生い立ち

豊住 信也

機関紙「飛翔」に投稿依頼がありました。何も書くことがないので、どうしようかと思っているうちに期限が来てしまいました。

72年も生きて来たのだから何かあるだろうという声が聞こえて来そうですが、それが無い。考えてみると日本の我々の世代は稀に見る

平穩無事な特筆事項のない人生を送ることになるのではないかという気がしてきました。

親の戦中戦後の子育ての苦労などどこ吹く風かと育ち、物心つくころには世間

はどん底に突き落されていました。境が当たり前でも不安も不満もなく遊んでいました。遊べば空腹になる、腹が減ったら何を食べても美味い、粗食など気にもなりません。皆と同じなのでどうとゆうこともありませんでした。最も辛く不愉快な時期に私たちはそのことに気付かない幸運に恵まれていました。

### 会員往来

退会者 福持 日出夫

次号の発行は10月23日です

当面のスケジュール	
9月30日 (火)	学習会
10月9日 (木)	パソコン勉強会
10月23日 (木)	パソコン勉強会
10月22日 (水)	サロン会 (西口庄や)
10月28日 (火)	アヒルの会
10月29日 (水)	グルメの会 (伊香保日帰り)
10月31日 (金)	学習会 (横山大観展見学)
囲碁を楽しむ会	10月3日・10日・17日・24日





# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神健児



## 平塚MAC趣味の作品展

### 盛△云裡に閉幕

来場者数は5日間で延べ564名

#### 会員の団結力と情熱を 感じる展示会

平塚MAC会長 明神 健児

この度の平塚MACの作品展に際しましては、大勢の会員の皆さまに足を運んでいただき、そのあたたかいご支援に出品者一同大変感謝しております。又および一年に渡る準備期間にも拘わらず損得を忘れ、懸命に取り組んでこられた準備委員の皆さまにも敬意を表



今回の作品展を通して、

#### 盛況の内に 作品展無事終了

準備委員長 大野 耕一

平塚市美術館のアートギャラリーで行われました「平塚MAC趣味の作品展」が9月28日無事閉幕しました。おかげさまで5日間の会期に延べ564名の来場者を迎え、アマチュアの展覧会としては、まずまずの盛会だったのではないのでしょうか。来場者には、

私はMAC会員のすばらしい団結力と情熱を感じ心強く又頼もしく、これぞ真のMACの姿なんだと感じました。有難うございました。乾杯！

10部門以上に及ぶ出展作品は、いずれも個性溢れたものばかりで、「ご来場の皆さんようこそ」という雰囲気を感じ出してくれました。私は、これまで大規模の総合展からグループ展や個展まで、数多くの展覧会に足を運んできましたが、今回のようにゆつたりとして心むせび苦しむような展覧会は多くありませんでした。

今年2月に入会させてい

ただき、いくつかの活動を

#### 趣味の作品展に 参加して

杉山 孝司

族も含めて20名。お互いに作品にお目にかかるのは初めてのことだと思えます。こうした催しを通じて、あらためて会員の趣味の広さ、人生の奥深さを認識した次第です。

今回の作品展は、お互いの趣味を持ち寄った形で成り立っています。これをキッカケにMACの中に趣味のグループが誕生すれば、もっと楽しいのではないかと、そんなことを夢見しています。

#### ともに楽しみ心と和む ひとときを分かち合って

千坂 弘保

この度、これまで大規模の総合展からグループ展や個展まで、数多くの展覧会に足を運んできましたが、今回のようにゆつたりとして心むせび苦しむような展覧会は多くありませんでした。

また妻から、脳トレにと叱咤激励(?)されて始めた俳句、川柳を出展させていただきました。

今回の作品展は1年以上前から企画され、入念に準備されてきたとのこと、そんな大切な作品展のスペースを使用させていただき、また搬入、受付当番、搬出等の作業と出展された作品を通じて新たな皆様との交流を持たせていただきました。

これから趣味を友として歩んでいきたいと願っています。

本当にありがとうございました。今後とも活動を通じての交流を宜しくお願ひ申し上げます。

次号の発行は

11月20日です



# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神健児



## 日本画の巨匠横山大観展

### 募集人員を超える参加

10月31日平塚市美術館で、近代日本画壇の巨匠横山大観が生誕のモチーフにした富士山の作品を紹介する「横山大観の富士」の鑑賞会が開催されました。

当日は朝方雨が降り、傘を持参している人が多数いました。参加者は前回10月24日の「伊豆市コレクション」・天才たちの若き日―横山大観から連水御舟まで―の時より5名多い27名の参加がありました。

横山大観は東京美術学校で岡倉天心らの指導を受けて明治・大正・昭和にかけて日本画の革新に取り組み、近代日本画の成立と発展に大きな影響を与えました。

特に生涯を通して富士山を数多く描き、初期から晩年に至るまでの画業を振り返る展示になっていました。

「大観の描いた富士を全国から名作54点を一堂に集めた展示会は二度とみることはできないと思う」との学芸員の江口恒明さんの熱のこもった説明がありました。

また、今回は一昨年文化

### 伝統の味 水沢うどんに舌鼓

#### 往復10時間でへろへろ

10月29日グルメの会の古和田さんの案内で「伊香保めぐり日帰りの旅」に参加

したのはいずれ劣らぬ体力自慢の面々6名でした。雲ひとつない絶好の秋日

和の中、湘南ラインにて一路高崎を目指して出発、バスを乗り継いで水沢に11時に着きました。

水沢観音見学の後、早速今回の目的である「日本三大うどん」のひとつの水沢水屋（創業1500年）にて伝統の手打ちの味を賞味しました。ここは17代続く一子相伝の店で支店も出さず、ただひたすら本物の味を守り続けて来ておりその艶、そのこし、のどこしの味あいといい、確かに流石はと感させる絶品でした。食後はバスにて伊香保温泉黄金の湯にてのんびり旅の疲れを癒し、その後かの

有名な石段登りに挑戦し全員で踏破しました。頂上からは既に紅葉が始まった山々の素晴らしい景色を楽しみ、みやげ物屋を冷かしながら帰途につきました。

古和田さんは今年のグルメの会のモチーフとして「花鳥風月」を愛しむと言われていましたが今回の旅はまさにすべてを一日で堪能させていただきこれ以上の満足感はありません。

ただ往復10時間という行程はいささかきつ、流石の体力自慢の面々も最後の平塚駅ではへろへろで年を感じさせることになりました。お疲れさん！

明神健児 記

### ニアピンホールで

#### 二度も測り直す熱戦

10月28日天候に恵まれ大熱海国際ゴルフクラブでアヒルの会が実施されました。私は前回優勝の古賀さん、前々回準優勝の手塚さんと一緒に競っていた大きな組のコンペの中で2組目を回りました。前の組ではニアピンホールで二度も測り直すほどの熱戦があり、テイ

ーグランドから観戦させていただきました。私たちはこの状況を見ていたためあえてワンオンは避けました（笑）。この状況を知らない後の組はこのニアピンを抜いてしまったようです。

ロイヤルホストでの表彰式はさながら村松さんの楽しい「世界一周の旅」情報

#### 当面のスケジュール

11月26日 (水)	サロン会 (百口 庄や)
27日 (木)	パソコン勉強会
29日 (金)	料理を楽しむ会
12月 4日 (木)	パークゴルフ
11日 (木)	パソコン勉強会
17日 (水)	カラオケサロン会 (ボルボ)
25日 (木)	パソコン勉強会
囲碁を楽しむ会	12月 5, 12, 19, 26日

告会」となりました。MAC会員の皆様には学習会等で講演頂けるはずです。お楽しみに！

最後に幹事から次回は一泊2ラウンドも検討したいとの提案があり、幹事一任で楽しい一日が締めくくられました。

杉山幸司 記

#### 会員往来

入会 末次正さん

次号の発行は

12月18日です



# 飛翔

発行責任者  
平塚MAC  
明神 健児



## 晩秋の高麗山を歩く

### 展望台からのパノラマにし

### しばし時を忘れる

11月15日歩く会主催の「晩秋の高麗山を歩く」に参加しました。出発点は高来神社、参加者は11人でした。快晴無風の絶好のハイキング日和。平塚に40年も住んでいるのに、高麗山は初めてです。標高百六十八mとのことで気楽な気持ちで歩き



### 平塚MAC 特別学習会

## 老人ホーム探しは 事前の準備が重要

11月20日平塚市民活動センターに於いて「有料老人ホー

ム

ムの賢い選び方」という講演会が19名の参加で開催されました。講師は「有料老人ホーム情報館」横浜入居相談室の入居相談室マネージャー 斎藤利志美さんでした。

一般に「老人ホーム」は「公的施設」と「民間施設」に分けられます。「公的施設」は五種類程ありますが、その中で費用が低額なのは「特別養護老人ホーム」です。

しかし、全国で50万人位の待機者がいて、現実には入居が大変難しい状況です。例えば「介護老人保険施設」は利用期間が原則3カ月で、「特別養護老人ホーム」の入居者が多くを占めております。

次に「民間施設」は3種類程あります。その中で「有料老人ホーム」は介護付き、住宅型等があります。利用料は入居金、月額利用料が高額になります。

最後に、「老人ホーム」の選び方で重要なポイントは次の4項目に分けられます。

- ① 入居時期は、施設への入居可能な時期を決めた上で検討する。
- ② 利用者の健康状態により、適応施設が違うため合った施設を探す。

三、予算を建てる際には、月毎の固定費や入居金をよく調査する。

四、どこにエリヤにするかは可能な限り広範囲で探す。

### 事務局だより

平塚市人権・男女共同参画課が「男性にとつての男女共同参画とは何か」について、平塚MACへインタビューを実施しました(飛翔161号に掲載済み)。

その内容が、平塚市男女共同参画情報誌「まめ」No.51号(11月発行)に、掲載されましたので改めて紹介します。

- ⑤ インタビューは9月22日に行われ、平塚MACを代表して、明神会長、川上、古和田副会長、笹尾学習会世話人代表、事務局宮武さんが対応しました。
- ⑥ インタビューの質問内容は①平塚MACを設立した理由
- ②入会后、目からうろこの点は
- ③入会後の意識変化



### 当面のスケジュール

- 1月8、22日の木曜日 パソコン勉強会
- 1月9、16、30日の金曜日 囲碁を楽しむ会
- 1月21日(水) 学習会
- 1月21日(水) 新年会

次号の発行は 平成27年1月7日です

- ⑤ 家族の反応について
  - ⑥ 今後の活動計画等でした。
- 最後に市担当者の感想として「会員全員が生き生きとして、家庭内でもしっかり協力し合っておられ、シニアパワー大です」との評価を得ました。会員の皆様も是非この機会に目を通してみてはいかがでしょうか。